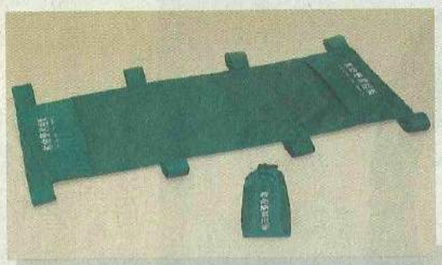
新たに5製品

東大阪ブランド

他社にないユニークな製品を「東大阪ブランド」に認定してアピールする事業を進める「東大阪ブランド推進機構」は、東大阪市内3社の5製品を新たに同ブランドに認定した。認定製品はこれで市内51社の99製品となり、同機構は「優秀な製品を東大阪から全国に向けて発信したい」と意気込んでいる。

同機構は2002年12月、市と東大阪商工会議所、地元企業などが協力して設立。市モノづくり支援室が事務局となり、製品の認定やホームページなどを使った広報、商談の仲介などを行っている。

ほかの企業がまねできない「オンリーワン製品」と、特定の分野で販売量や販売額が全国1位の「ナンバーワン製品」、独自の機能や付加価値を加えた「プラスアルファ製品」の3種類に分け、年3、4回の審査会で申請企業が説明し、審査員8人で協議して認定する。

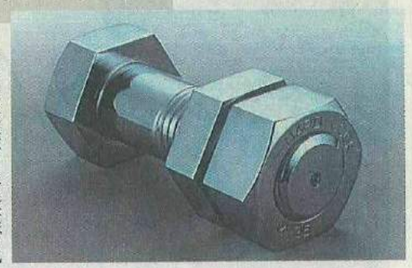


出葉商事「レスキューシート」

機構認定 51社99製品

今回は、大きな振動でも緩まないハードロックナット工業の「ハードロックナット」など3製品と、水道の水から気体を抜く装置を家庭用に小型化した「ダイヤエアレスウォーター」（マシン・メンテナンス・サービス）をオンリーワン製品に、棒を使わずに手首に通して使う救命担架「レスキューシート」（出葉商事）をプラスアルファ製品に認定した。

製品は同機構のホームページ(http://www.higashiosakabrand.jp)に掲載している。問い合わせは、市モノづくり支援室内の同機構事務局(06・4309・3177)。



ハードロック工業「ハードロックナット」

マシン・メンテナンス・サービス「ダイヤエアレスウォーター」

「全国へ発信したい」

府議会

議長 無投票で自民に

統一選 議席増 民・公、早々に「不戦敗」

22日開会の5月定例府議会で、最大会派の自民が無投票で議長ポストを獲得する見通しとなった。昨年は第2会派の民主・無所属ネット、一昨年は第3会派の公明がそれぞれ名乗りを上げ、自民との間で激しい多数派工作を繰り広げたが、4月の府議選で自民が大幅に議席を伸ばしたのを受け、民主、公明とも14日、早々に「不戦敗」を決めた。自民からの議長選出は2年連続となる。

議長、副議長は1年交代が慣例。この日、非公開で開かれた議会運営協議会で、自民（49人）、共産（10人）の2会派が議長、民主（24人）、公明（23人）、共産の3会派が副議長を希望することを表明した。

ただ、共産は「人物に問題がない限り、多数会派がポストを取るのが筋」と、最終的には希望を取り下げる意向。このため、議長は無投票で自民に落ち着き、副議長も民主、公明の話し合いで決着する見込みだ。

議長のいすを巡っては、2005年、民主、公明が組んで自民と他会派票の争奪戦を繰り広げて投票決着となり、1票差で初の公明議長が誕生。自民が無投票で奪還した06年も、意欲を示す民主との協議は議会最終日までもつれた。

ところが、4月の府議選で、自民会派は改選前の41人から大幅増。共産の支持を取り付ければ、定数112の過半数を超える状況となり、民主、公明両会派の対応が注目されていた。

大阪に大津波、安政南海地震――

先人の教訓 後世へ

住民有志が冊子作成

江戸末期に発生した安政南海地震（1854年）の大津波の教訓を刻んだ石碑の保存活動に取り組んでいる大阪市浪速区幸町の住民らが、津波による被害の詳細や石碑建立のいわれなどを記録した冊子を作った。石碑は4月に市の有形文化財にも指定されており、住民らは「先人の貴重な遺訓を後生に伝えたい」としている。

地震では、大阪湾に大津波が押し寄せて安治川や木津川が逆流。火災を恐れた住民が川に係留した船に避難していたため、約650人が死亡したとされる。後に川から引き揚げられた遺体を含めると死者は6000人という説もあり、被害は甚大だった。

翌年、住民らが寄付を募り、同町の大正橋のたもとに高さ2メートルの御影石の碑「大地震両川口津波記」を建立した。

碑文では、安政南海地震の約150年前の宝永大地震（1707年）による津波でも多くの死者が出たことを紹介。「年月がたてば伝え聞く人もなく、惨事が再び起こりうる」と警鐘を鳴らし、「大地震では津波があり、船に乗ってはならない」「船は高い場所まで引き上げる」などの教訓も記している。

近くに住む増井健蔵さん(70)らは住民有志が週に数回、献花や清掃をして供養を続け、読みやすいよう毎夏、碑文に筆で墨を入れている。高齢化が進んでいることから、増井さんらは文書として後世に記録を残すため約2年かけて冊子を作った。

A4判、40ページで、専門家の研究書を基に、船や家屋、橋の被害の詳細、碑文の原本などを掲載。増井さんは「安政の地震から150年が過ぎ、また津波による被害が出たら先祖に申し訳がたたない。石碑を広く伝え、残していくのが我々の責務」と話している。

津波の被害を伝える石碑に献花する住民（大阪市浪速区で）

安政南海地震　1854年に発生。紀伊半島、四国沖を震源としたマグニチュード8・4の規模で、約32時間後、同半島や大阪湾に大津波が押し寄せた。和歌山では、庄屋が稲束に火を放って村人を高台に導き、救ったという「稲むらの火」が有名。

河内

ニュースは社会部
☎06・6366・1640
FAX06・6361・0733

東大阪支局 072・966・4988
富田林通信部 0721・23・2529
枚方支局 072・841・6565
豊中支局 06・6857・2345
堺支局 072・232・1072
泉佐野支局 072・469・5571

読者センター
ご意見・ご要望は ☎06・6881・7000
購読・配達は ☎0120・35・4341
広告のご用は ☎06・6632・6610

簡易保険顧客情報 ファイルを紛失

堺郵便局

日本郵政公社近畿支社は14日、堺郵便局（堺市堺区）で、簡易保険の顧客情報をまとめたファイル1冊がなくなったと発表した。同支社は対象となる顧客を確認したうえで訪問して謝罪するとともに、管理していた担当者らを処分する。悪用されたという情報は入っていないという。

同支社によると、ファイルは保険課の外務職員が、担当する契約者の氏名や住所、保険額などを記載した書類をまとめておくもの。書類には1枚につき最大6件の情報を記載することができ、このファイルには56枚をとじていた。

職員が10日、棚からファイルがなくなっていることに気づき、同郵便局が局内で聞き取り調査をしたが全員が「知らない」と回答。職員が8日に見た時には棚にあったという。棚は日中は施錠されておらず、同支社は「だれかが持ち出した可能性が高い」とみている。

はしか注意文書に 府が個人情報誤送信

府は14日、はしかの流行に注意を促す厚生労働省の文書を各市町村へメール送信した際、大阪狭山市内の学校で集団感染した30人分の個人情報の一覧表を誤って添付したと発表した。

市議選阿倍野区 異議受け再集計

21日に選管結論

4月8日に投開票された大阪市議選阿倍野区選挙区（定数4）に共産現職として立候補し、8票差で落選した小南薫さん(59)が、疑問票の取り扱いが不適切だったなどとして、最下位当選者の当選無効を求め申し立てた異議に対し、選管は14日、全投票の再計を行った。「こなみ」と書かれた疑問票1票が同選挙区で立候補した諸派新の小波光太郎さん(67)＝選＝の得票として扱われていたことがわかり、市選はこの票を含め、疑問票無効票計544票の取り扱いを審査対象とし、21日委員会で結論を出す。

再集計の結果、候補者人の得票数に変更はなく、最下位当選者の721票に対し、小南さんは723票だった。ただ、「こなみ」と書かれた1票を含む疑問票が計231票、白票を除く無効票も31票あったことから、市選は「慎重に判断する」としている。

USJ施設「問題なし」

大阪市は14日、吹田市遊園地「エキスポランド」のジェットコースター脱線事故を受け、「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（USJ）、大阪市此花区で行った立ち入り調査の結果、国土交通省が緊急点検の対象としたコースターなど遊戯施設4基の点検に問題はなかったと発表した。

強盗致傷容疑で 堺の2大学生逮捕

14日午前3時20分ごろ、堺市西区太平寺の路上で自転車のアルバイト男(29)に、ミニバイクに分乗した男2人が「金を貸しくれ」と近づき、自転車を転倒させたうえ、男性の顔を殴り、9000円が入った財布を奪って逃走した。男性は顔に軽いけが。

強盗致傷容疑で捜査していた堺南署員が約20分後、同市中区で、顔の特徴から西区菱木、大学4年今川義幸容疑者(21)を発見。供述から同区草部、同田淵裕也容疑者(22)を割出し、2人が犯行を認めたため、緊急逮捕した。

元気です

星野 正樹です
明るく素直に育ってね
(祖母 美子)　柏原市
2006年6月29日生